



久多かがやき新聞 8月号

虫送りに参加しました

7月15日(日)久多の伝統行事『虫送り』が行われ、同日は久多の伝統文化を学ぶ教室も開催されました。(その様子を立命館大学映像学部の学生が撮影しました)

虫送りは、鉦と太鼓の音に合わせて「どろむしでていけ、さしむしでていけ、あとはすいと、すいとせい」と歌いながら松明を持って歩きます。途中、ホタルが舞う姿もみられ、久多の豊かな自然と、久多で続けられる伝統行事の両方を体験できる日となりました。



久多の伝統文化を学ぶ教室で、松明作りに挑戦する子どもたち。

久多地域道路附置草刈りが行われました

7月21/22/23日(土、日、月)、地域草刈りが行われました。久多は曲がりくねった道が多く、茂った草が見通しを悪くするため、地域総出の一斉草刈りを行っています。草が刈られた道はすっきりして、見通しと風通しがよくなり気分が晴れるように感じました。



地域草刈りは3日間とも酷暑日でした。暑い中お疲れさまでした！

久多夏の里山まつりに430名が来場

8月5日(日)開催された久多夏の里山まつりに430名の来場者があり、とち餅、地野菜、猪サンド、鹿サンド、しし汁など、地元ならではの品々が好評でした。

魚つかみ、木工、野菜収穫、友禅菊摘取り、乗馬体験ブースは多くの方々が訪れて久多の夏を満喫。ライブステージは暑さを吹き飛ばす熱い演奏で盛り上がりました。

昨年に続きイベントを手伝った、大学生ボランティアサークル『IVUSA(イビューサ)』の学生達からは「久多の方々のあたたかいお人柄と、田舎ならではの体験が出来て楽しかった。またイベントがあればお手伝いしたい」等の感想をいただきました。



木工体験ブースでイス作り体験をするご家族。思い出の品になりますように。



7月5日(木)長男:草々(そうそう)が誕生しました。健やかな成長を願います。

◎7月27日(金)大阪天満橋で開催された「移住・定住担当者セミナー」(主催:大阪ふるさと暮らし情報センター)に参加し、当日知り合った方には、「花笠踊」「虫送り」等の伝統行事を紹介いたしました。

京都市文化市民局 地域自治推進室
京都市北部山間かがやき隊左京区担当
南佳孝

Mail: miqdc318@city.kyoto.lg.jp
久多出張所 tel:075-748-2020